

平成30年度 公益財団法人 音楽文化創造 事業報告

当財団は、平成6年に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備に関する法律」(略称:音楽振興法)の趣旨に基づき、音楽に関する文化活動を幅広く振興すると共に、生涯学習の一環としての音楽学習の活性化を図り、わが国の音楽文化の発展と音楽を通じた国際音楽の促進に寄与することを目的としている。平成30年度はこの目的に沿って事業を展開しました。

【公益目的事業】

1. 音楽に関する国内外の協議会、講演会等の開催及びその開催のための協力

音楽振興法の精神に基づき、全国各地域の音楽文化振興と生涯学習を普及推進していくことを目的に全国生涯学習音楽指導員協議会主催「FORUM in 国際音楽の日 2018 茨城」を開催致しました。

- <日程> 2018年10月6日(土)、7日(日)
- <会場> 取手ウェルネスプラザ
- <主催> 全国生涯学習音楽指導員協議会
- <主管> FORUM in 国際音楽の日 2018 茨城 実行委員会
- <協賛> 公益財団法人音楽文化創造
- <後援> 文化庁、茨城県、茨城県教育委員会、取手市、取手市教育委員会
公益財団法人取手市文化事業団、株式会社ヤマハミュージックジャパン
株式会社河合楽器製作所 一般社団法人全国楽器協会、セイワ楽器株式会社
株式会社ヤマハミュージッククリエティングつくば店、島村楽器株式会社
- <参加者> 生涯学習音楽指導員、地域音楽コーディネーター、教育関係者、音楽関係者
音楽指導者、自治体関係者、地元音楽愛好家他

- <内容> 10月6日(土)全体会
 - ・全国生涯学習音楽指導員協議会 茨城支部活動報告および発表
2018年活動「津軽はね太鼓」に合わせて手作り楽器使用のダンス発表
合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」
 - ・講演1.「心に響くコミュニケーション」ペップトーク～やる気を引き出す魔法の言葉
一般財団法人日本ペップトーク普及協会会長 岩崎由純
 - ・講演2.「持続可能な豊かな文化のまちづくり」
小美玉市四季文化館みの～れ館長 山口茂徳
 - ・パネルディスカッション&グループディスカッション 「手を取り合って地域と共に」
パネラー
藤井信吾 取手市市長
山口茂徳 小美玉市四季文化館みの～れ館長
小澤弘子 全国生涯学習音楽指導員協議会千葉支部代表
鬼澤良子 全国生涯学習音楽指導員協議会茨城支部代表

10月7日(日)研究会

- ・ワークショップ「リミック・音楽療法のためのおしゃれ即興&伴奏術」
音楽療法士 猪野 純
- ・講演「合唱作曲家の想い」～ア・カペラの響きとピアノ伴奏その表現の世界
作曲家・ピアニスト 山下祐加
- ・フィナーレ 「ありがとうの花束」

<参加者数> 計160名

2. 「国際音楽の日」の普及のための事業、その他音楽を通じた国内外の文化交流事業の実施

「国際音楽の日」の普及と地域の音楽振興のため、各地域の音楽家、指導者と自治体、音楽団体との協同事業に対し助成致しました。審査選考については専門家による選考委員会を設置し、助成団体の決定及びイベント終了後の確認をいたしました。

<国際音楽の日記念事業 選考委員会>

2018年2月15日(月) 公益財団法人音楽文化創造会議室にて実施

委員長:久保田慶一(国立音楽大学教授) 他3名

<助成申請団体数> 17件 <助成決定団体数14件>

<実施概要>

開催地 14都市、来場者総数 1,934名、出演者数 636名

<イベント概要>

- ・名古屋市 名古屋市名東文化小劇場 9月23・24日(日・月)
全国生涯学習音楽指導員協議会愛知支部主催
2018「国際音楽の日記念コンサート」
- ・旭川市 旭川市公会堂 9月23日(日)
AMP旭川音楽振興会主催
第23回望郷の鐘コンサート～シニア世代の癒しの音楽～
- ・札幌市 札幌芸術の森アートホール 10月6日(土)
公益財団法人札幌市芸術文化財団主催
第19期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会
- ・山形県寒河江市 寒河江市総合福祉保健センター多目的ホール 10月28日(日)
世界の音楽コンサート実行委員会主催
世界の音楽コンサート2018
- ・静岡県富士宮市 富士文化会館ロゼシアター 10月28日(日)
全国生涯学習音楽指導員協議会静岡県東部主催
保護者と楽しむリコーダー教室 第5回～富士・富士宮子ども音楽セミナー・コンサート～

- ・京都府京田辺市 ラクトスポーツプラザ 11月4日(日)
 全国生涯学習音楽指導員協議会京滋支部主催
 親子deコンサート 第6回国際音楽の日記念コンサート
- ・茨城県稲敷郡 美浦村中央公民館大ホール 11月18日(日)
 美浦村産業文化祭実行委員会主催
 Musicafesta in MIHO ～合唱と吹奏楽の祭典～
- ・大阪府枚方市 宝塚文化創造館 11月23日(祝・金)
 Harmony Club 主催
 ハーモニークラブの絵本ライブ
 「自分もまわりも大好きになる魔法の物語」
- ・栃木県日光市 鹿沼文化センター 11月23日(祝・金)
 「ピアノスタディーグループ櫻」主催
 みんなのたのしい もみじコンサート
- ・岐阜県加茂郡 関市文化会館小ホール 12月1日(土)
 音ぎばなしサークル「ころころ」主催
 からふるコンサート
- ・奈良県奈良市 王寺町地域交流センター 12月2日(日)
 グループわかくさ主催
 音楽のおくりものVol.3 タンバリン博士のワークショップ&タンバリンコンサート2018
- ・千葉県船橋市 身体障がい者福祉作業所「太陽」 12月15日(土)
 キャンディーボックス主催
 クリスマス会で合奏しよう
- ・静岡県富士宮市 富士宮市西公民館 12月15日(土)
 ふじさんおとランド主催
 第7回虹色ファミリーコンサート
- ・千葉県館山市 千葉市美浜文化ホール 12月23日(日)
 全国学習音楽指導員協議会千葉支部主催
 第11回おんがくっ子フェスティバル千葉

3. 音楽学習に関する指導員の養成プログラムの開発及び実施

地域音楽コーディネーター養成講座

地域において音楽による文化振興を推進するために、音楽家や地域住民、諸機関との連携が出来る人材を育成する講座を実施し、受講修了後「地域音楽コーディネーター」の資格を認定しました。対象者は地域において音楽による社会活動に携わっている方、今後音楽による社会文化活動を始めたい方等。

第1回目

<実施日> 平成30年 8月31日(金)

<会場> 名古屋芸術大学 東キャンパス1号館

<対象> 一般

<受講者数> 48名(応募者数65名)

<内容、講師>

(1)【生涯学習と音楽】 生涯音楽学習の理論
名古屋芸術大学学長・教授 竹本義明

(2)【文化と地域創生】 地域の文化政策
長久手市文化の家事務局長補佐兼事業係長 生田創

(3)【地域文化マネジメント】地域連携と音楽活動
愛知県芸術劇場企画制作部長代理兼マーケティンググループマネージャー 林健次

郎

(4)【地域文化コーディネイト】音楽企画書の書き方
名古屋芸術大学芸術学部教授 梶田美香

第2回目

<実施日> 平成30年9月29日(土)

<会場> 一般財団法人ヤマハ音楽振興会3F研修室

<対象> 一般

<受講者数> 計45名(応募者数82名)

<内容、講師>

(1)【生涯学習と音楽】 生涯音楽学習の理論
国立音楽大学副学長・教授 久保田慶一

(2)【文化と地域創生】 地域の文化政策
いわき芸術文化交流館アリオス支配人 大石時雄

(3)【地域文化マネジメント】 地域連携と音楽活動
一般社団法人エル・システムジャパン代表理事 菊川穰

(4)【地域文化コーディネイト】 音楽企画書の書き方
一般社団法人ソーシャリスト21st代表理事 松澤寿典

第3回目

- <実施日> 平成30年 11月30日(金)
<会場> 大阪なんばセンター サロン「アルモニー」
<対象> 一般
<受講者数> 計46名(応募者数 89名)
<内容、講師>
- (1)【生涯学習と音楽】 生涯音楽学習の理論
大阪市立総合生涯学習センター前所長 岡本和夫
 - (2)【文化と地域創生】 地域の文化政策
公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団 常務理事 梅井丈治
 - (3)【地域文化マネジメント】 地域連携と音楽活動
日本センチュリーオーケストラ事務局長 柿塚拓真
 - (4)【地域文化コーディネイト】 音楽企画書の書き方
NPO法人ソーシャルビジネスサポートセンター理事 塚本淳子

第4回目

- <実施日> 平成31年 2月 27日(水)
<会場> 戸田市文化会館
<対象> 一般
<受講者数> 計 46名(応募者数 76名)
<内容、講師>
- (1)【生涯学習と音楽】 生涯音楽学習の理論
国立音楽大学副学長・教授 久保田慶一
 - (2)【文化と地域創生】 地域の文化政策
戸田市文化会館館長 小河美弘
 - (3)【地域文化マネジメント】 地域連携と音楽活動
一般社団法人エル・システムジャパン代表理事 菊川穰
 - (4)【地域文化コーディネイト】 音楽企画書の書き方
一般社団法人ソーシャリスト21st代表理事 松澤寿典

○2018年度認定者総数 185名

4. 音楽に関する学習成果の評価システムの開発及び実施

子どもから成人までの一般音楽愛好者、学習者、指導者を対象に、音楽に関する学習成果を音楽の知識、能力に応じて評価する音楽検定を開発、推進してきました。平成23年度より休止しておりますが、再開の可能性に向け、世の中のIT化の変化を鑑み、WEB上での試験実施可能性につき平成27年より洗足学園音楽大学との共同研究をはじめ4年目になります。洗足学園音楽大学の「オンライン・スクール・オブ・ミュージックの中の「ミュージックマスター・オンライン」上に5級、4級の2種類の問題を掲載し、平成30年度の受験者 5級214名、4級109名、合格者数 5級170名、4級82名で、累計受験者数は1,367名、累計合格者数は1,098名となりました。

5. 生涯学習音楽指導員の地域活動の推進への協力

生涯学習音楽指導員の中で相互の情報交換や音楽・音楽指導等の自己研鑽を行う場として、自らの意志で27の都道府県、ブロック単位で全国生涯学習音楽指導員協議会を組織しています。この協議会会員他、生涯学習音楽指導員が行う、地域における生涯音楽学習の推進、文化振興の更なる広がりへの促進、音楽普及活動等に協力しています。平成30年度は、独立行政法人・国・地方・企業が募集している助成金を活用して、自主活動の活発化をめざし、助成団体の案内、申請書作成・内容等のアドバイスを致しました。

➤ 一例:子どもゆめ基金」の活用

- < タイトル > 音楽を活用した地域における子どもゆめ体験他
- < 主 催 > 生涯学習音楽指導員、全国協議会会員
- < 実施期間 > 平成30年5月～平成31年3月
- < 会 場 > 学校、公民館等の公共施設
- < 開催地区 > 13都道府県で、13会場開催

【その他の事業】

1. 音楽に関する出版物の編集及び発行

音楽文化創造のWEBサイトにて、書下ろしとアーカイブ記事(今までのCMC＝音楽文化の創造出版物よりの内容で構成し4回掲載いたしました。

VOL.4 4月 地域の音楽活動をコーディネートする

★書き下ろし 地域音楽コーディネーターに求められる資質とは？

1. 滝廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール(2008年10月発行)

2. 街に音楽を！(2011年1月発行)

3. ゆめたろうプラザの取り組み～生涯学習を豊かにする武豊町民会館～(2011年4月発行)

4. 「生涯学習の原点と指導の出発点—音楽ネットワーク弘前の誕生に思う」を読む(2013年11月発行)

○Topics 新・文化芸術基本法の成立と、今後目指すべき文化行政の姿(2013年11月発行)

～文化芸術立国と文化省創設に向けて～

○Topics FORUM in 国際音楽の日2017 千葉・講演録 生涯音楽学習指導者の新たな役割

—教えるから、結ぶへ—(2013年11月発行)

□投稿論文

音楽科の多面的アプローチから学びを深めるための研究—子供たちの興味や気付きに視点

を

当てて

VOL.5 7月 吹奏楽を中心とした部活動のゆくえと現状

★書き下ろし 論説 中学校の部活動問題を通して教育関係者に問われることは

1.生涯学習の場としての学校

生涯にわたって音楽を愛好する礎を築く(2011年1月発行)

2.コンクールと生涯音楽学習

教育とコンクール～合唱コンクールを社会的に考える(2012年7月発行)

3.キャリア形成と音楽

青少年の音楽経験とその後～吹奏楽部と軽音楽部(2014年7月発行)

4.スポーツと音楽

音楽文化としての甲子園—「未熟さ」のパフォーマンス(2015年7月発行)

VOL.6 10月 変わる音楽事情

★書き下ろし 音楽産業における顧客の価値の変化に関する一考察

1.音楽文化の変容

デジタル技術による音楽文化の変容 (2006年1月発行)

2.音楽文化の変容

メディアと音楽文化(2006年1月発行)

3.最新音楽事情～音楽が「売れない」時代をどう考えるべきか(2013年11月発行)

消費社会と音楽～クラシック文化の成立と大衆化

4.いま、音楽はどのように聴かれているのか(2016年3月発行)

インターネット時代の音楽需要と動画サイトからの創造・発信

VOL.7 平成31年1月 音楽文化の伝統と継承

★書き下ろし 「赤い鳥」と「わらべうた」

1.音楽文化の創造(1998年3月発行)

民俗芸能と郷土芸能—民族芸能の保存継承をめぐって

2.変わる日本の伝統文化(2003年9月発行)

沖縄・島唄をめぐる現在～古謝美佐子、BEGINを事例に

3.音楽文化の伝統と創造(2006年10月発行)

変化する伝統 その動きと今後

4.音楽の伝統の継承と革新(2010年7月発行)

長唄における伝統の継承と革新 松永鉄九郎氏に聞く

○この人に聞く 大中恩氏に聞く(2003年6月発行)

□投稿論文 音楽史の授業における知識構成型ジグソー法の研究—協調学習の有効性と課題について

